

会報

2022
No.60

4.1

うみかぜ

悠久の歴史と豊かな自然が
息づくまち いきつき
～人情味あふれ笑顔が輝くまちづくり～



生月地区まちづくり運営協議会

事務所 海風（うみかぜ）

TEL/FAX 0950-29-9080



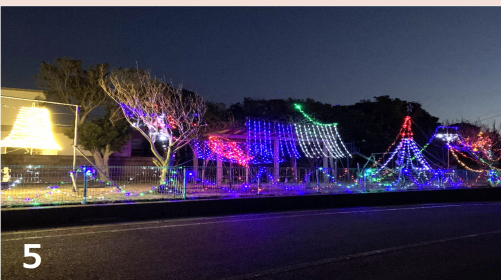
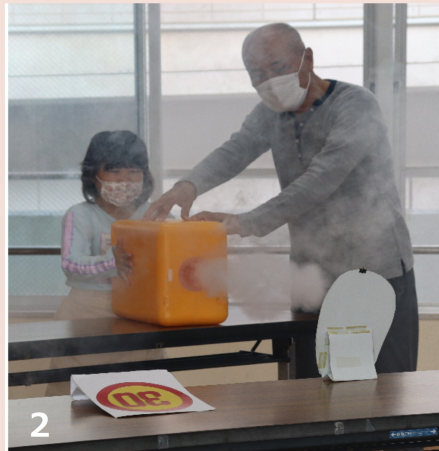
春満開

～生月小学校校門～

令和3年度 活動報告

令和3年度も新型コロナウイルス感染症により、事業の延期や中止が相次ぎました。
その中でも感染症対策を徹底し、実施した事業を報告します。

地域づくり部会 活動写真



- 1/御崎コスモス園
- 2/サイエンスカーラポ
- 3/夏休み施設開放
- 4/おさがり広場おゆずり会
- 5/御崎地区イルミネーション



【地域づくり部会】

イルミネーション設置支援事業

各地区が実施するイルミネーション設置の支援を行う事業です。令和3年度は御崎地区の増設を作業、資金面で支援しました。

あなたのやりたいを応援します事業

何かをやりたい人や団体を応援する事業です。令和3年度は御崎地区より申請があったコスモス園と提灯点灯を支援しました。

おさがり広場事業

家庭に眠っている子供服などを提供してもらい、集まった物を譲渡会（おゆずり会）にておゆずりする事業です。令和3年度はおゆずり会を2回開催しました。

未来を育む子育て支援事業

夏休みの期間、施設を開放しボランティアの方々に協力してもらい宿題をしたり、講師をお招きし工作教室、絵画教室、習字教室を行いました。また、長崎大学講師による科学を学ぶ「サイエンスカラポ」を開催しました。

【生活環境部会】

地区内美化活動事業

地区内にある遊歩道や観光地、公園などの除草、整備を行う事業です。令和3年度は里浜児童遊園の雑草除去と生月婦人会主催の海岸線清掃の協力を行いました。

自主防災組織活動事業助成金

各地区の自主防災組織を強化するため、1地区あたり5万円の助成を行いました。使用用途は各地区にて様々ですが、令和3年度は災害時に使う防災グッズや消火栓のホース購入等に充てられています。

各地区防災訓練

例年行っている集団避難訓練ですが、コロナ禍により令和3年度は各地区企画の防災訓練を行いました。全地区住民または防災組織等の方を対象とし、避難訓練、初期消火訓練、心肺蘇生訓練、防災講話などに組み込みました。



生活環境部会 活動写真



健康福祉部会 活動写真



- 1/家庭用消火器による消火訓練
- 2/消火栓操作訓練
- 3/消防団による放水
- 4/里浜児童遊園除草作業
- 5/健康づくり支援（よかよか体操）
- 6/喫茶店きないよ



【健康福祉部会】

健康づくり支援及び健康診断受診率向上促進事業

健康づくり活動をしている団体へ場所提供などの支援を行っています。令和3年度よりグラウンドの場所提供も始めました。また健康診断の受診率向上のため、会報にて情報の発信を行いました。

喫茶店きないよ開催事業

老若男女問わず気軽に集える場所づくりとして、喫茶店形式で各地区の公民館を回りながら実施しています。令和3年度はコロナ禍にて堺目地区1回のみ開催となりました。

いきいきサロン等支援事業

地区の高齢者の方々が住み慣れた地域でいきいきとした老後生活を送られるよう活動している団体等へ場所提供などの支援を行いました。



【産業振興部会】

生月漁港防波堤壁画製作事業

生月小学校PTAが行っている生月漁港防波堤壁画を資金面や下絵拡大、切抜き作業などで支援しました。今年度は「太刀魚」が描かれました。

あなたの生月絶景ポイントを教えてください!!事業

地域づくり部会との共同事業で、生月島の絶景ポイント開拓と同じ場所でも見方によって新たな発見があるので、それを教えてもらうために公募をしました。町内外から128点の応募があり10点を選挙として表彰し、応募のあった写真を使った「令和4年カレンダー」と「生月お宝マップ」を製作しました。令和4年カレンダーは問い合わせが多く、増刷し販売をしました。お宝マップは歴史とスイーツを中心に、おやつを食べながら夕日までの時間を楽しんで頂けるように作成しました。先日完成し、市内の観光地や宿泊施設などに配布しています。



- 1/生月漁港防波堤壁画製作事業
- 2/生月お宝MAP
- 3/絶景カレンダー



産業振興部会 活動写真



ごあいさつ

行く春や鳥なき魚の目に涙 (芭蕉)

春は別れの季節と言います。卒業や就職など人生の節目を迎えることが多くあるからでしょう。小生もこれまでの人生で多くの別れを経験してきました。そして、先月末を持ってまち協を卒業することになりました。

平成29年から足掛け5年間まち協にお世話になり様々なことを体験させていただきました。役員さんを始め部会員さん、そして多くの皆様の善意に支えられて仕事を成し遂げられて本当に幸せ者だと痛感しています。心からの感謝を申し上げます。

今後は、還暦を迎えたあたりから心に芽生えた事を中心に据え、日々精進しなければならぬと思っています。

皆様方におかれましてはご健康でお過ごしくださいようお祈りします。また、生月地区まちづくり運営協議会がさらに発展することを希望し、感謝の言葉といたします。最後は中也よろしく『グッドバイ』

集落支援員 柿本 学